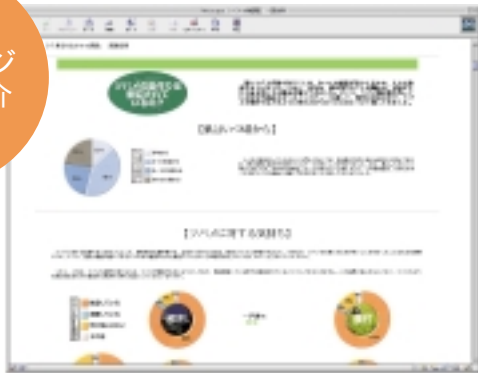


気をつけていただきたいこと

- この調査は、みなさんの日常生活の範囲内で行っていただくものです。ですから、この調査のためだからといって、わざわざふだんは行かないようなところへ出かける必要はありません。
- ^{ひとけ}人気のないところでは、一人では行動しないように注意してください。とくに、危険なところ、また立ち入りが制限されているようなところへは、お出かけにならないでください。また、調査は日中の明るいうちに行うようにしてください。
- 調査中に事故等に遭われてもお世話することができません。調査にあたっては事故やケガに十分注意してください。
- 林には持ち主の方や管理されている方がいます。道をはずれて林に入る時には必ずその方に声をかけ、了解をいただくようにしてください。
- 林の持ち主の方や管理されている方と話すときは、調査の内容をよく理解していただくとともに、その林の歴史や手入れの仕方などについてお話を聞くようにしましょう。
- 秋冬調査で集めていただくドングリは、鳥や哺乳類の食料にもなっています。ドングリは必要以上に持ち帰らないよう注意してください。
- 小学生以下の方が調査される場合は、危険防止のため、必ず保護者の方や先生がご指導くださるようお願いいたします。
- 調査するときには、このページ左下の参加証を持って行きましょう。

Webページ でのご紹介



↑ Webページでは身近な生きもの調査に関することや、その他の緑の国勢調査に関する情報など、ご覧いただけます。

本書はつぎの方々の協力を得て作成しました。

〔企画検討〕 自然環境保全基礎調査検討会 身近な生きもの分科会

槐 真史（厚木市郷土資料館）

（座長）大場 秀章（東京大学総合研究博物館）

大森 雄治（横須賀市自然・人文博物館）

浜口 哲一（平塚市博物館）

望月 賢二（千葉県立中央博物館分館・海の博物館）

〔執筆協力〕 大森 雄治・浜口 哲一

〔写真協力〕 大森 雄治・浜口 哲一・渡辺 隆一・斉藤秀生・永津雅人・ネイチャープロダクション

〔標本協力〕 東京大学総合研究博物館・豊かな森林づくりのためのレディースネットワーク・21

〔植物図版〕 大森 雄治・中島 睦子

〔イラスト〕 松田 けんじ

〔デザイン〕 （株）artpost

〔制作〕 （財）自然環境研究センター

参加証には、参加者番号と氏名を各自で記入してください。



第6回緑の国勢調査 2000年9月～2001年8月



環境庁
身近な生きもの調査
参加証

参加者番号

氏名

第6回 緑の国勢調査 身近な林(秋冬調査編)

●調査のてびき●

■平成12(2000)年7月 第1刷発行

■発行

環境庁自然保護局生物多様性センター

〒403-0005 山梨県富士吉田市上吉田剣丸尾5 5 9 7-1

TEL 0555-72-6033 FAX 0555-72-6035

e-mail mijika@biodic.go.jp

Webページ <http://www.biodic.go.jp>

（本パンフレットの転載を固く禁じます。）